

令和元年度有害大気物質等に係る常時監視結果（詳細）

1. 概要

平成8年5月に大気汚染防止法が改正され、低濃度ではあるが長期曝露によって人の健康を損なうおそれのある有害大気汚染物質の対策について制度化された。これを受け、平成8年10月の中央環境審議会答申（第二次答申）において、「有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質」として234物質、その中でも有害性の程度や大気環境の状況等に鑑み健康リスクがある程度高いと考えられる物質として22の「優先取組物質」がリスト化され、平成10年度から、大気汚染防止法に基づき地方公共団体（都道府県及び大気汚染防止法の政令市）において優先取組物質のモニタリングが本格的に行われている。

また、上記リストについては、平成22年10月の中央環境審議会答申（第九次答申）において、「有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質」が248物質、「優先取組物質」が23物質に見直された。

さらに、「大気汚染防止法第22条の規定に基づく大気の汚染の状況の常時監視に関する事務の処理基準」（平成13年5月21日環境省策定。以下「処理基準」という。）を平成25年8月30日に改正し、平成26年度からは、3年間を目途に測定地点について測定物質ごとに属性（「一般環境」、「固定発生源周辺」、「沿道」、「沿道かつ固定発生源周辺」のいずれか）を付与することとしており、平成28年度からより実態に合った調査結果となっている。

今般、地方公共団体が令和元年度に行った有害大気汚染物質の大気環境モニタリング調査結果を、環境省の調査結果と併せて公表することとした。23物質のうちダイオキシン類については、ダイオキシン類対策特別措置法に基づき別途モニタリングが行われていること、「六価クロム化合物」及び「クロム及び三価クロム化合物」については、「クロム及びその化合物」として測定していることを踏まえ、最終的に21物質の調査結果を取りまとめている。

なお、調査地点によっては、測定頻度が少ないため、年平均値を算出して環境基準等との比較評価ができない結果もあるが、有害大気汚染物質の大気環境中の濃度を把握する上で貴重な情報となるため、これらの調査結果についても参考地点の結果として、参考資料1においては併せて示している。

2. 調査方法、対象物質及び測定地点数

(1) 調査方法

「処理基準」及び「有害大気汚染物質測定方法マニュアル」（平成9年2月12日環境庁（当時）策定、平成23年3月最終改正）に準拠して調査を行った。

(2) 対象物質（21物質）

①環境基準が設定されている物質（4物質）

ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン

②環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値（以下「指針値」という。）が設定されている物質（11物質）

アクリロニトリル、塩化ビニルモノマー、クロロホルム、1,2-ジクロロエタン、水銀及びその化合物、ニッケル化合物、ヒ素及びその化合物、1,3-ブタジエン、マンガン及びその化合物、アセトアルデヒド、塩化メチル

③環境基準等が設定されていないその他の有害大気汚染物質（6物質）

クロム及びその化合物、酸化エチレン、トルエン、ベリリウム及びその化合物、ベンゾ[a]ピレン、ホルムアルデヒド

(3) 測定地点

測定地点は、処理基準に基づき、全国的な視点から全ての測定対象物質を測定することを原則とする測定地点（全国標準監視地点）及び地域の実情に応じて地点選定や測定対象物質を決定する測定地点（地域特設監視地点）の2種類の区分により測定地点数を定めた上で、物質ごとに固定発生源からの排出の状況等を考慮して、一般環境、固定発生源周辺、沿道及び沿道かつ固定発生源周辺の4種類の属性を付与している。環境基準及び指針値の達成の評価に有効な測定地点数については、最小 278 地点（マンガン及びその化合物）、最大 399 地点（ベンゼン）であった。

3. 測定値の評価

有害大気汚染物質は、長期曝露による健康リスクが懸念されているため、モニタリングにおいては年平均濃度（原則として月1回以上の頻度で測定し、変動を平均化）を求めることとしている。

また、同理由により、ベンゼン等の4物質の環境基準及びアクリロニトリル等の11物質の指針値も年平均値として示されている。

したがって、環境基準及び指針値（以下「環境基準等」という。）の達成の評価は、月1回以上の頻度で1年間測定した地点に限って行っている。

なお、取りまとめた集計結果の一部については、環境基準等の達成の評価に必要とされる頻度で測定していない調査地点（以下「参考地点」という。）の結果も含めて示している。

4. 調査結果

(1) 環境基準が設定されている物質

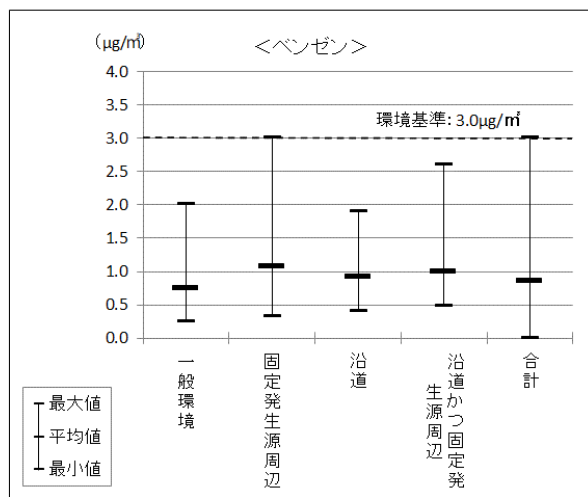
①ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン及びジクロロメタン

令和元年度のベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン及びジクロロメタンの地点属性別の濃度分布及び環境基準超過地点数は図1のとおりであり、全ての地点で環境基準を達成していた。地点属性別に見ると（「沿道かつ固定発生源周辺」は、地点数が限られるため除く。）、ベンゼンは沿道と固定発生源周辺で、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン及びジクロロメタンは固定発生源周辺で、一般環境より高かった。

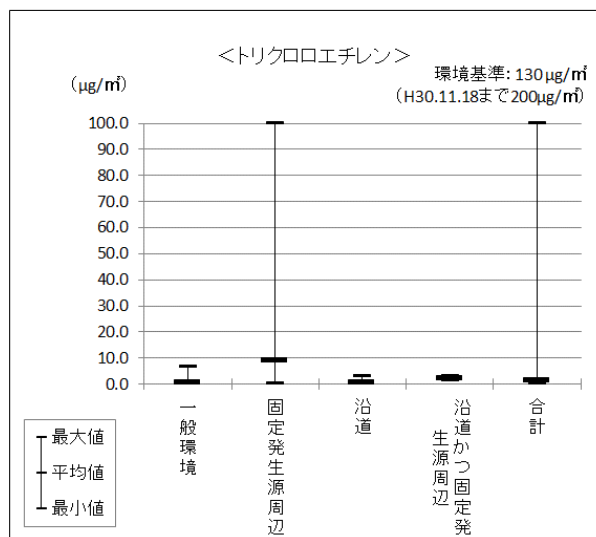
平成10年度から令和元年度までの年平均値及び環境基準超過地点数の推移は、図2のとおりであった。なお、測定地点の属性は、年度ごとに定められたものとしている（以下同様）。

過去10年間継続して月1回以上の頻度で測定した地点（以下「継続測定地点」という。）におけるベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン及びジクロロメタンの年平均値の推移は、図3のとおりであった。経年的に見ると、4物質とも低下傾向であった。

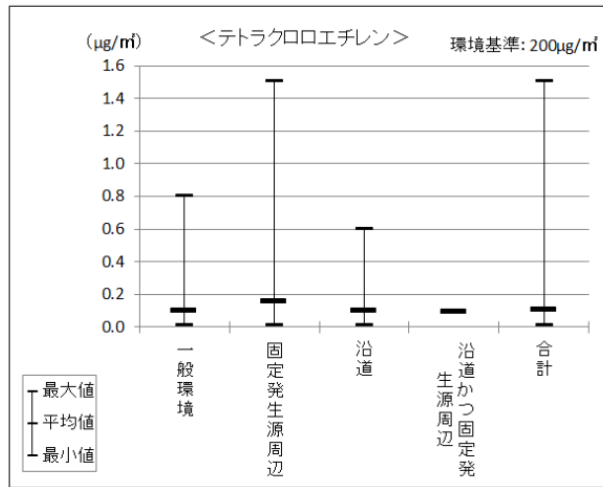
図1 令和元年度の地点属性別の濃度分布及び環境基準超過地点数（環境基準が設定されている物質）



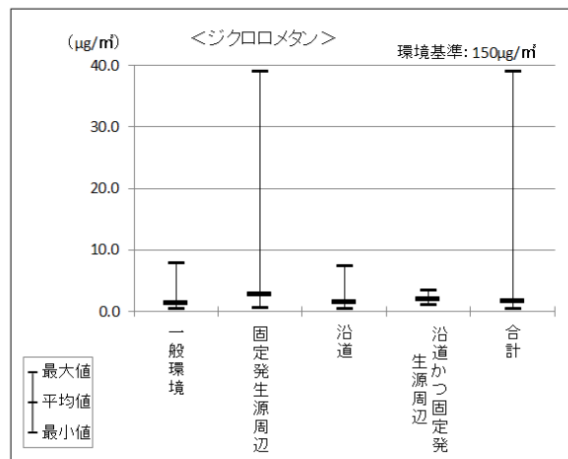
	一般環境	固定発生源周辺	沿道	沿道かつ固定発生源周辺	合計
超過地点数	0	0	0	0	0
全地点数	217	78	90	14	399
平均値(µg/m ³)	0.74	1.1	0.92	0.99	0.86



	一般環境	固定発生源周辺	沿道	沿道かつ固定発生源周辺	合計
超過地点数	0	0	0	0	0
全地点数	252	37	62	2	353
平均値(µg/m ³)	0.34	8.8	0.30	2.0	1.2

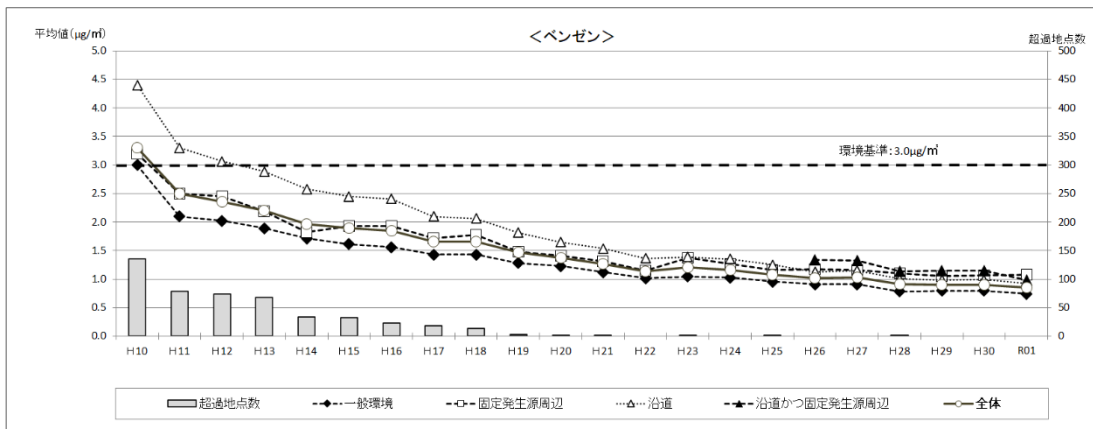


	一般環境	固定発生源周辺	沿道	沿道かつ固定発生源周辺	合計
超過地点数	0	0	0	0	0
全地点数	254	29	63	1	347
平均値(μg/m ³)	0.097	0.16	0.096	0.090	0.10

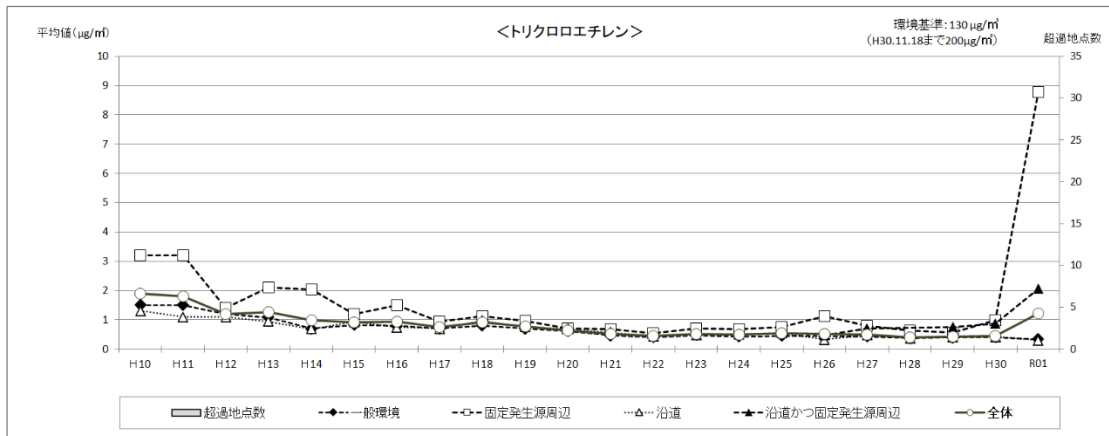


	一般環境	固定発生源周辺	沿道	沿道かつ固定発生源周辺	合計
超過地点数	0	0	0	0	0
全地点数	237	51	60	6	354
平均値(μg/m ³)	1.3	2.7	1.5	1.9	1.6

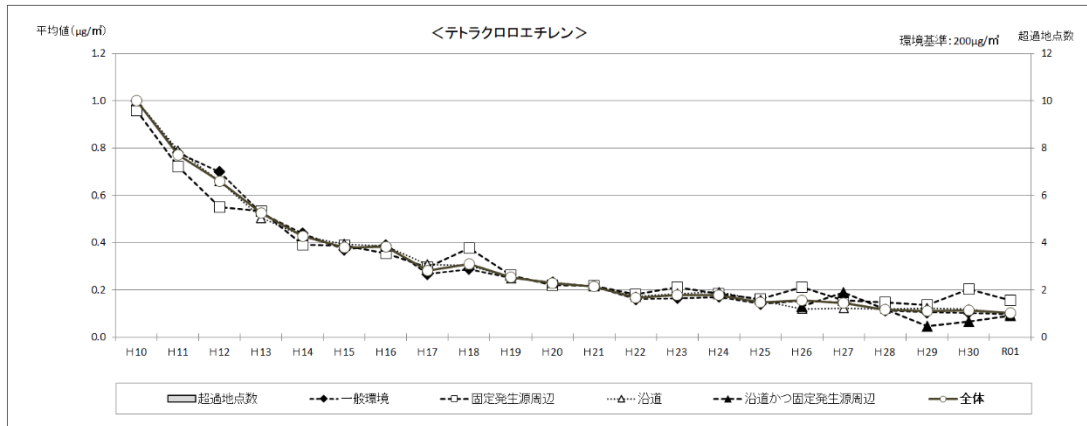
図2 平均值及び環境基準超過地点数の推移（環境基準が設定されている物質）



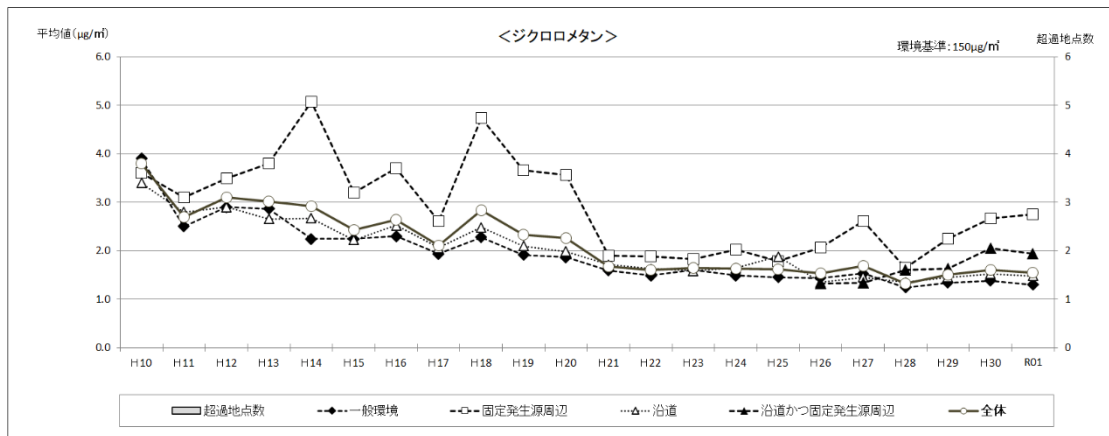
	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
超過地点数	135	79	74	68	34	33	23	18	13	3	1	1	0	2	0	1	0	1	0	0	0	0
全地点数	292	340	364	368	409	424	418	458	451	459	451	436	425	411	419	416	404	398	402	405	404	399
平均値(μg/m ³)	3.3	2.5	2.4	2.2	2.0	1.9	1.8	1.7	1.7	1.5	1.4	1.3	1.1	1.2	1.2	1.1	1.0	1.0	0.91	0.90	0.90	0.86



	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
超過地点数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全地点数	271	313	327	332	341	373	361	406	397	399	399	404	392	364	367	369	364	353	356	358	351	353
平均値(μg/m ³)	1.9	1.8	1.2	1.3	1.0	0.92	0.93	0.75	0.90	0.76	0.65	0.53	0.44	0.53	0.50	0.53	0.51	0.48	0.40	0.42	0.46	1.2

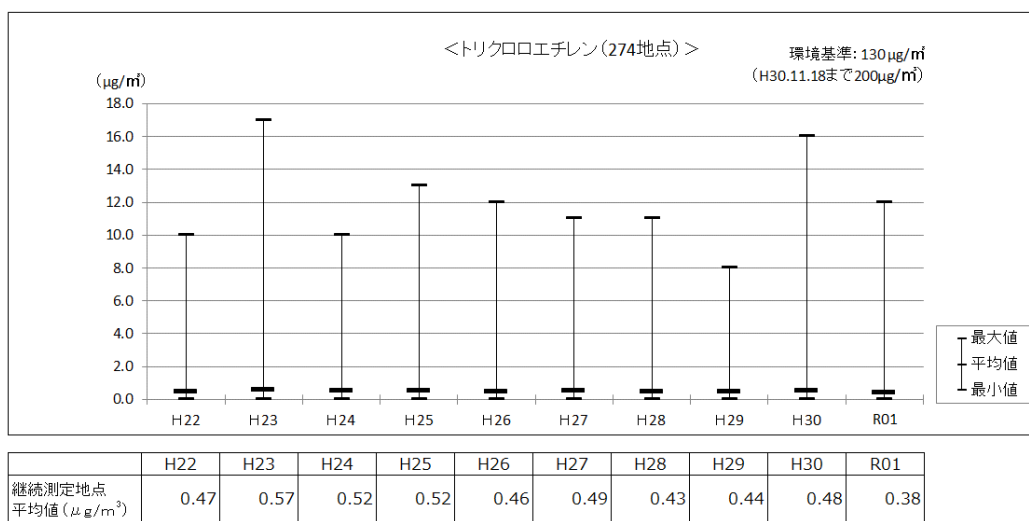
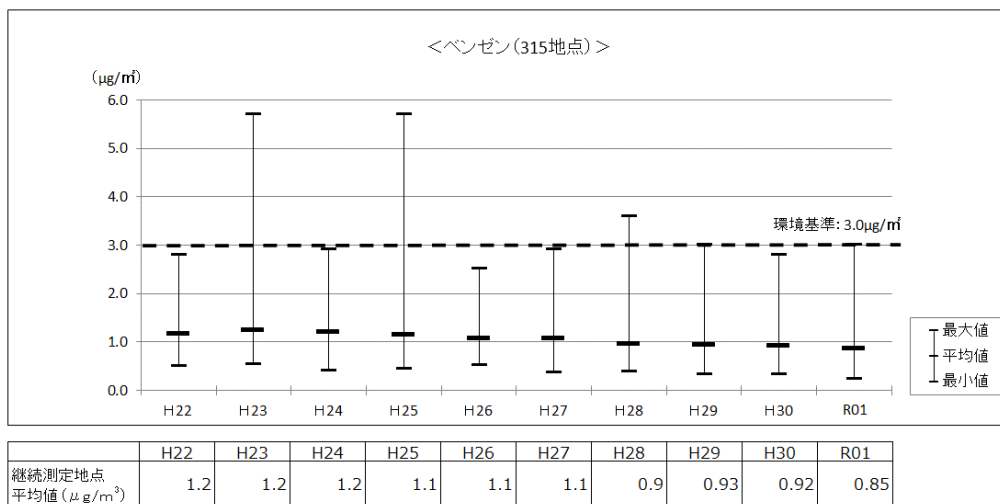


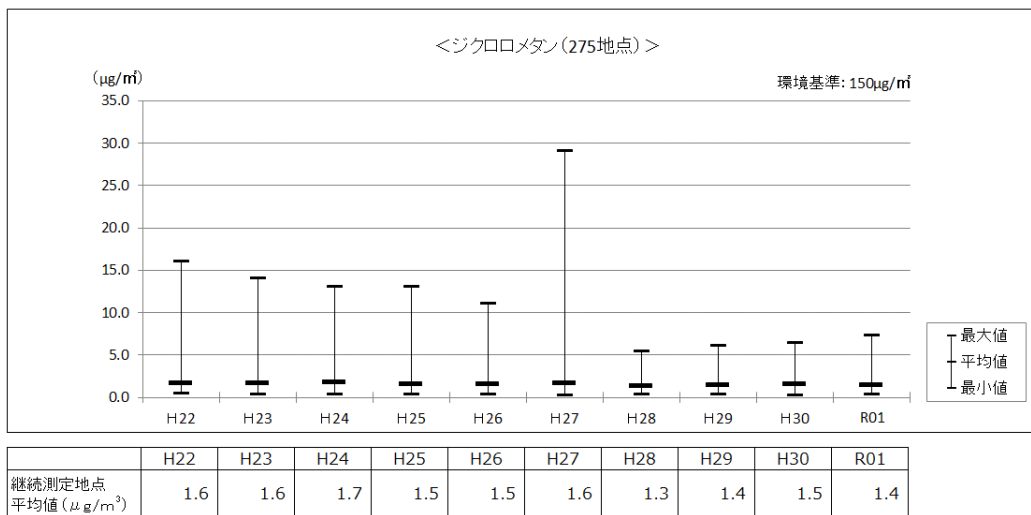
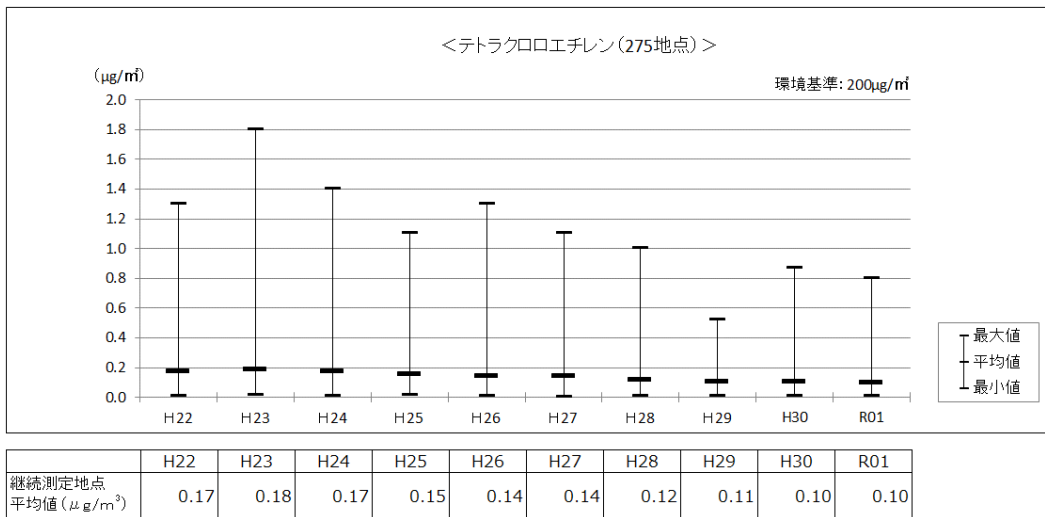
	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
超過地点数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全地点数	272	313	326	333	355	374	374	405	399	395	399	388	379	363	369	372	366	352	358	360	353	347
平均値(μg/m ³)	1.0	0.77	0.66	0.52	0.43	0.38	0.38	0.28	0.31	0.25	0.23	0.22	0.17	0.18	0.18	0.15	0.15	0.14	0.12	0.11	0.11	0.10



	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
超過地点数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全地点数	233	263	276	307	351	374	370	406	388	402	397	406	396	371	366	365	366	355	363	366	353	354
平均値(μg/m ³)	3.8	2.7	3.1	3.0	2.9	2.4	2.6	2.1	2.8	2.3	2.3	1.7	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	1.7	1.3	1.5	1.6	1.6

図3 令和元年度における継続測定地点（過去10年間継続して毎月測定した地点）の平均濃度の推移（環境基準が設定されている物質）





(2) 指針値が設定されている物質（11物質）

令和元年度のアクリロニトリル、塩化ビニルモノマー、クロロホルム、1,2-ジクロロエタン、水銀及びその化合物、ニッケル化合物、ヒ素及びその化合物、1,3-ブタジエン、マンガン及びその化合物、アセトアルデヒド、塩化メチルの地点属性別の濃度分布及び指針値超過地点数は、図4のとおりであった。

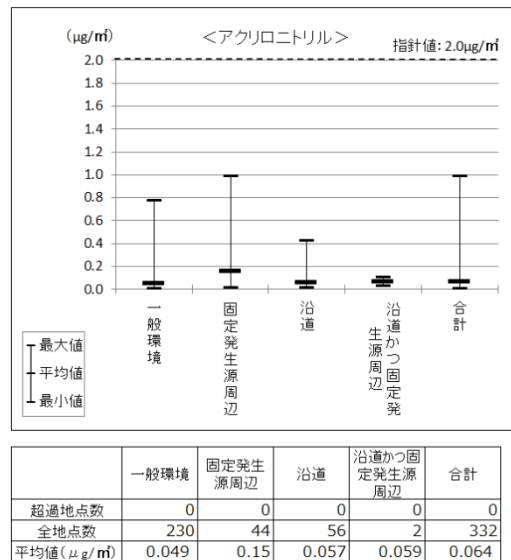
指針値と比較するとヒ素及びその化合物は固定発生源周辺6地点、マンガン及びその化合物は固定発生源周辺2地点で指針値を超過していた。

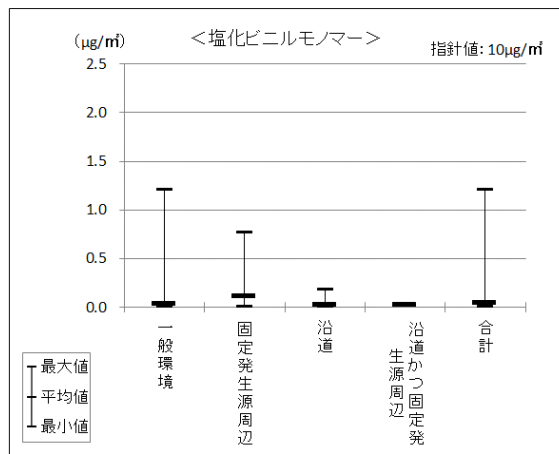
これらの超過地点については、地方公共団体において発生源の調査、排出抑制の指導等の措置が講じられている。その他の9物質は、全ての地点で指針値を達成していた。

地点属性別に見ると（「沿道かつ固定発生源周辺」は、地点数が限られるため除く。）、アセトアルデヒドでは地点属性の違いによる影響はほとんどなく、1,3-ブタジエンは固定発生源周辺及び沿道で、その他9物質は固定発生源周辺の濃度が高い傾向にあった。

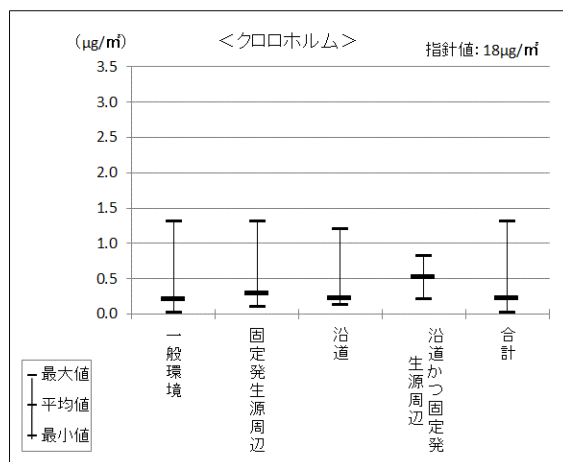
また、平成10年度から令和元年度までの平均値及び指針値超過地点数の推移は、図5のとおりであった。さらに、継続測定地点における平均値の推移は、図6のとおりであった。近年の傾向を見ると、アクリロニトリル、水銀及びその化合物、ニッケル化合物、1,3-ブタジエンはゆるやかな低下傾向、塩化ビニルモノマー、クロロホルム、1,2-ジクロロエタン、ヒ素及びその化合物、マンガン及びその化合物、アセトアルデヒド、塩化メチルはほぼ横ばいであった。

図4 令和元年度の地点属性別の濃度分布及び指針値超過地点数（指針値が設定されている物質）

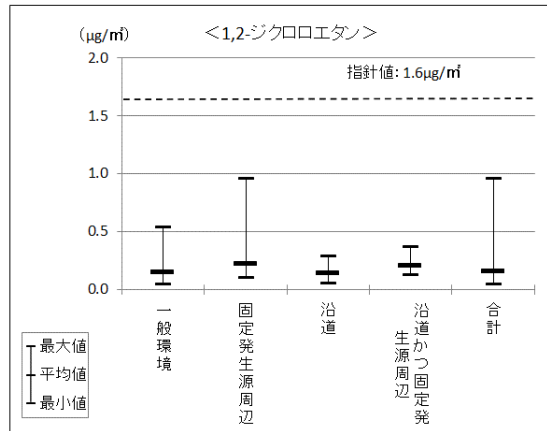




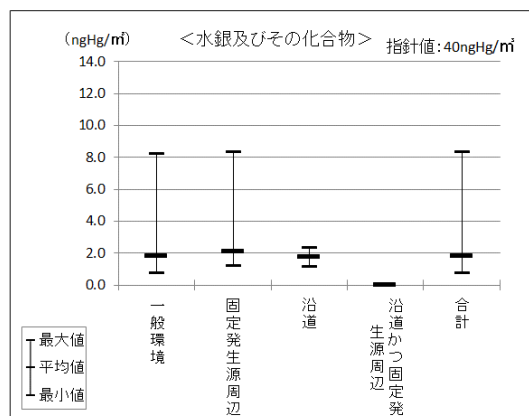
	一般環境	固定発生源周辺	沿道	沿道かつ固定発生源周辺	合計
超過地点数	0	0	0	0	0
全地点数	237	33	57	1	328
平均値(μg/m ³)	0.035	0.11	0.022	0.020	0.041



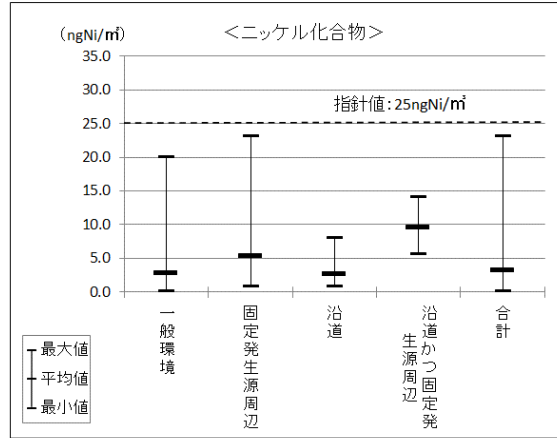
	一般環境	固定発生源周辺	沿道	沿道かつ固定発生源周辺	合計
超過地点数	0	0	0	0	0
全地点数	235	40	57	2	334
平均値(μg/m ³)	0.21	0.28	0.21	0.51	0.22



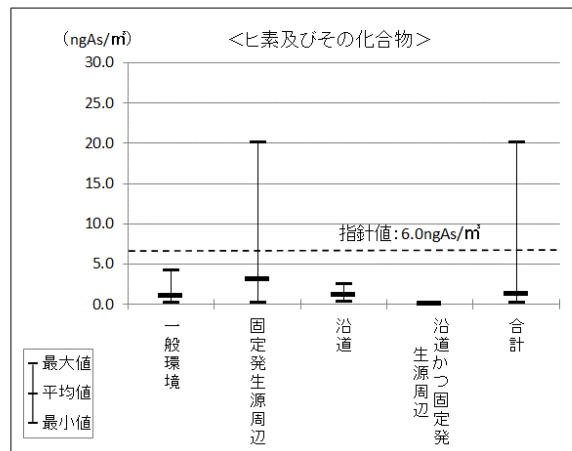
	一般環境	固定発生源周辺	沿道	沿道かつ固定発生源周辺	合計
超過地点数	0	0	0	0	0
全地点数	232	42	57	3	334
平均値(μg/m ³)	0.14	0.22	0.14	0.20	0.15



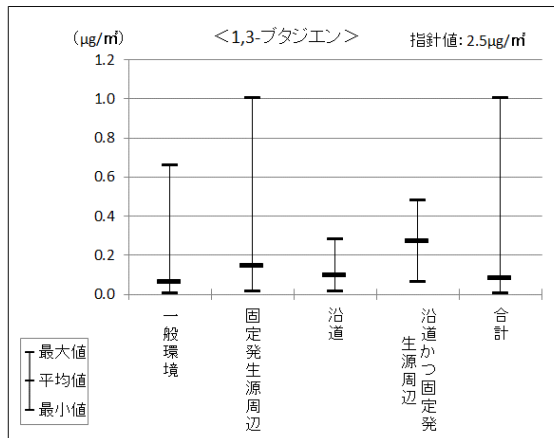
	一般環境	固定発生源周辺	沿道	沿道かつ固定発生源周辺	合計
超過地点数	0	0	0	0	0
全地点数	212	28	41	0	281
平均値(ng/m ³)	1.8	2.1	1.7	0.0	1.8



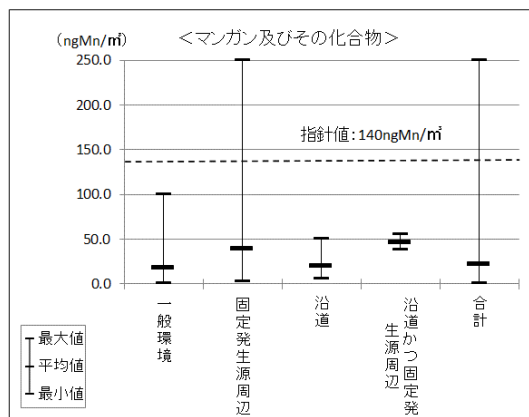
	一般環境	固定発生源周辺	沿道	沿道かつ固定発生源周辺	合計
超過地点数	0	0	0	0	0
全地点数	197	44	37	3	281
平均値(ng/m ³)	2.7	5.3	2.6	9.5	3.2



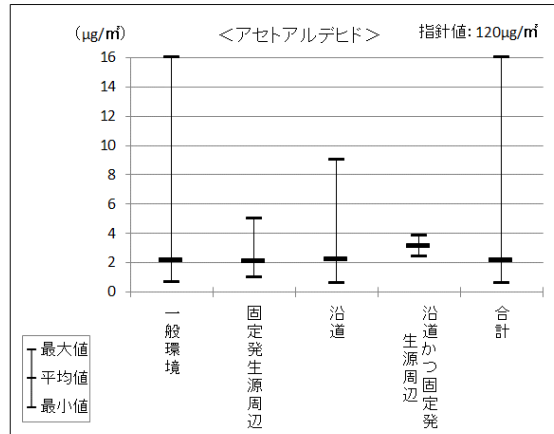
	一般環境	固定発生源周辺	沿道	沿道かつ固定発生源周辺	合計
超過地点数	0	6	0	0	6
全地点数	208	33	40	0	281
平均値(ng/m ³)	0.97	3.1	1.1	0.0	1.2



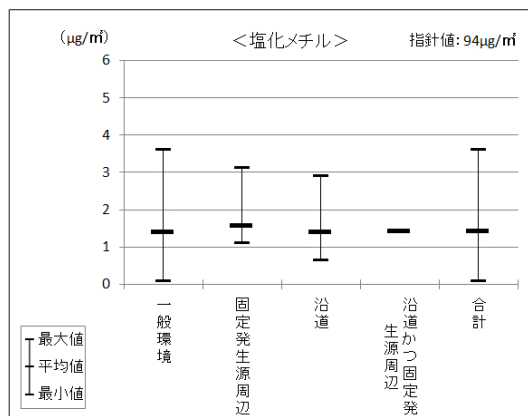
	一般環境	固定発生源周辺	沿道	沿道かつ固定発生源周辺	合計
超過地点数	0	0	0	0	0
全地点数	228	40	99	2	369
平均値($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	0.062	0.14	0.095	0.27	0.081



	一般環境	固定発生源周辺	沿道	沿道かつ固定発生源周辺	合計
超過地点数	0	2	0	0	2
全地点数	189	51	36	2	278
平均値(ng/m^3)	18	39	20	46	22

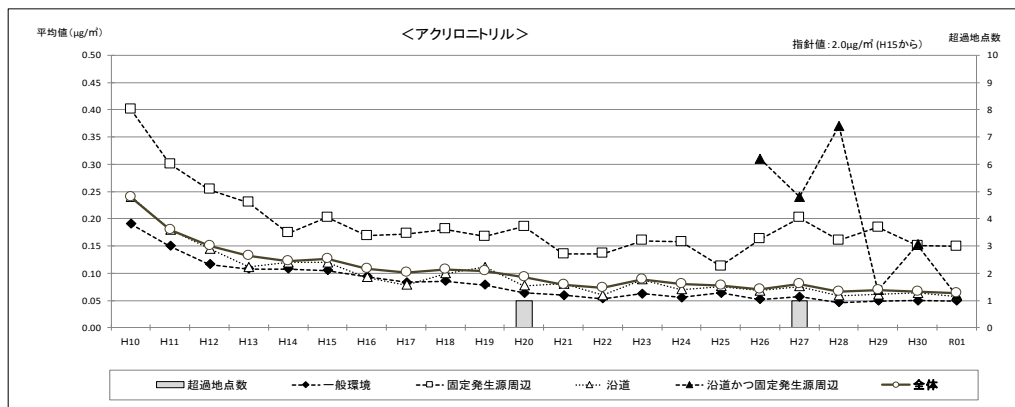


	一般環境	固定発生源周辺	沿道	沿道かつ固定発生源周辺	合計
超過地点数	0	0	0	0	0
全地点数	189	21	90	3	303
平均値(μg/m ³)	2.1	2.0	2.2	3.1	2.2

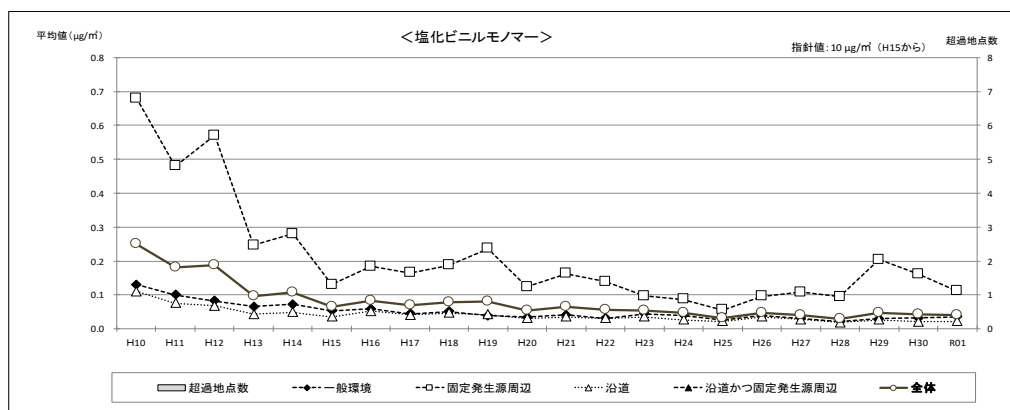


	一般環境	固定発生源周辺	沿道	沿道かつ固定発生源周辺	合計
超過地点数	0	0	0	0	0
全地点数	233	31	54	1	319
平均値(μg/m ³)	1.4	1.6	1.4	1.4	1.4

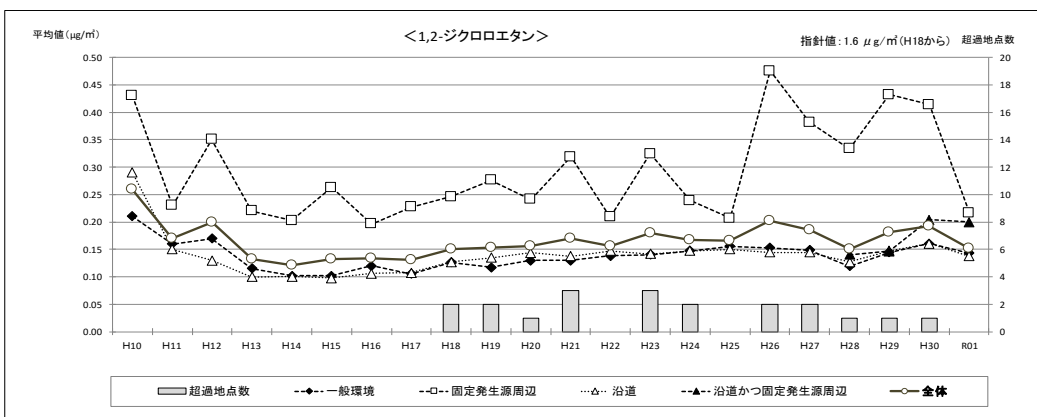
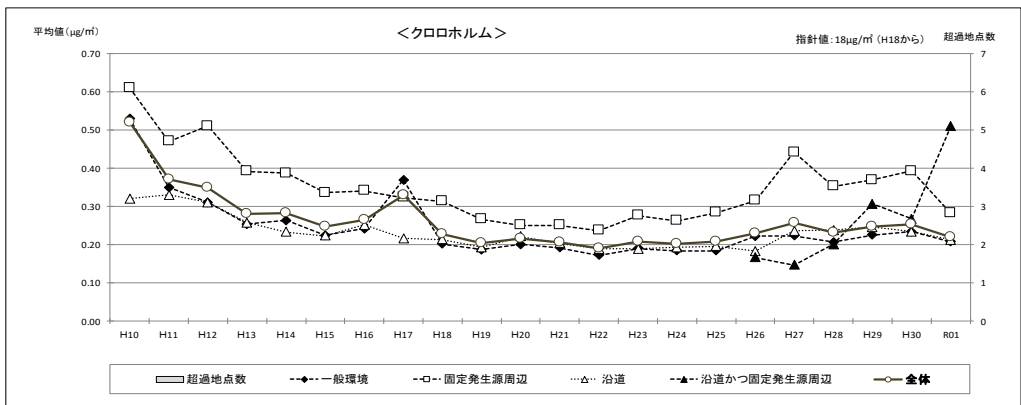
図5 平均値及び指針値超過地点数の推移（指針値が設定されている物質）

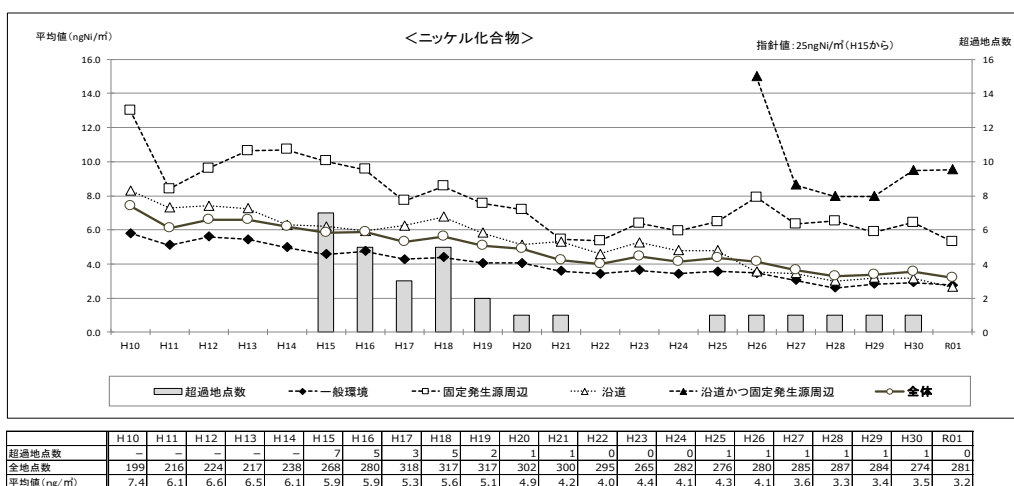
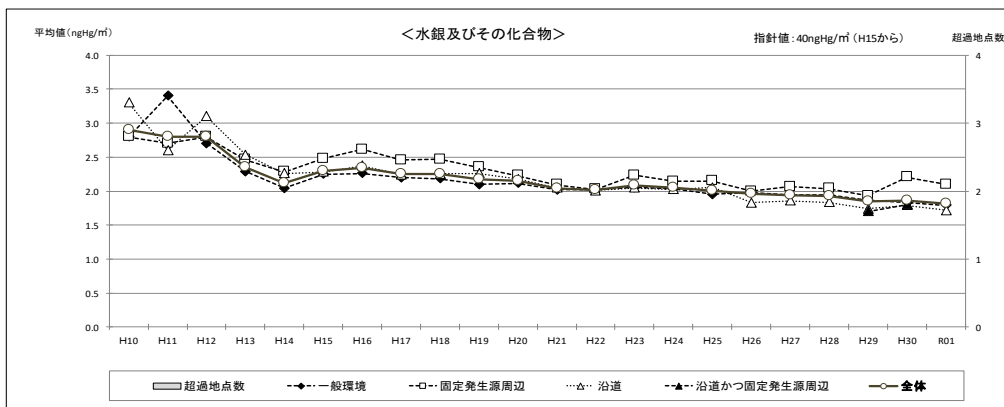


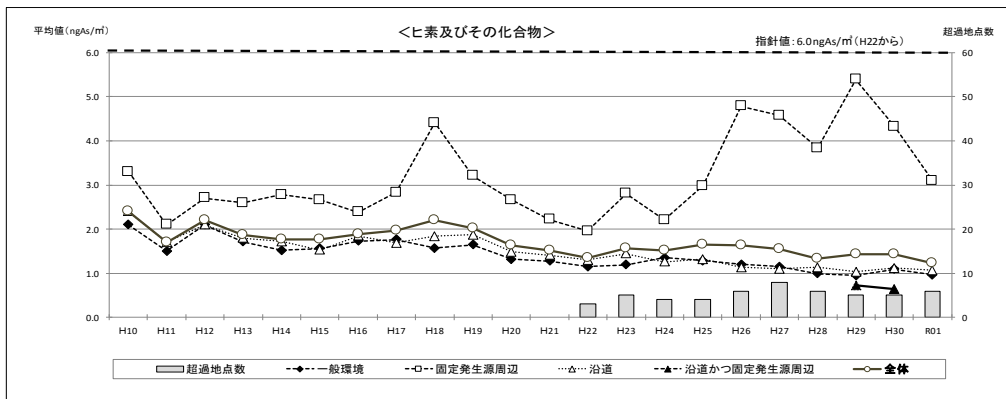
	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
超過地点数	—	—	—	—	—	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
全地点数	218	247	270	269	307	340	344	386	380	373	370	362	339	333	335	340	343	329	330	341	335	332
平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	0.24	0.18	0.15	0.13	0.12	0.13	0.11	0.10	0.11	0.10	0.093	0.079	0.072	0.088	0.080	0.077	0.070	0.083	0.065	0.069	0.066	0.064



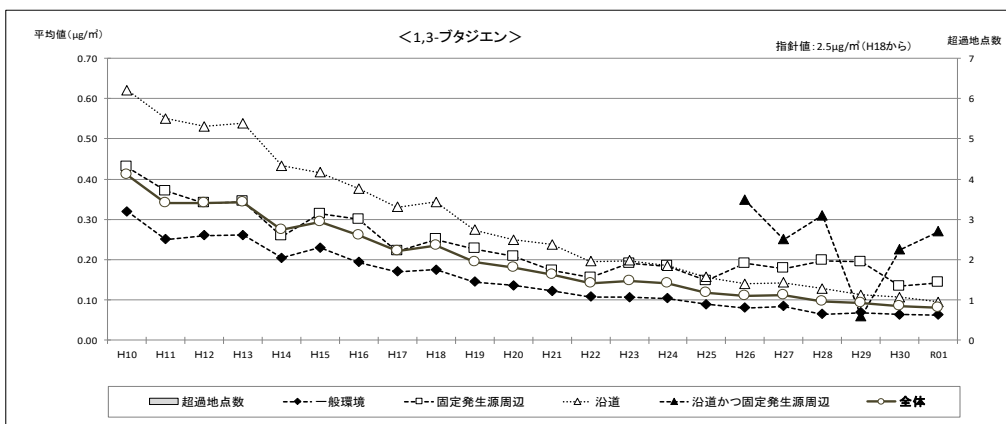
	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
超過地点数	—	—	—	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全地点数	233	255	269	280	311	344	350	378	377	362	378	362	352	333	341	345	343	330	337	339	334	328
平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	0.25	0.18	0.19	0.095	0.11	0.066	0.083	0.069	0.078	0.081	0.053	0.066	0.055	0.053	0.047	0.032	0.046	0.041	0.030	0.048	0.042	0.041



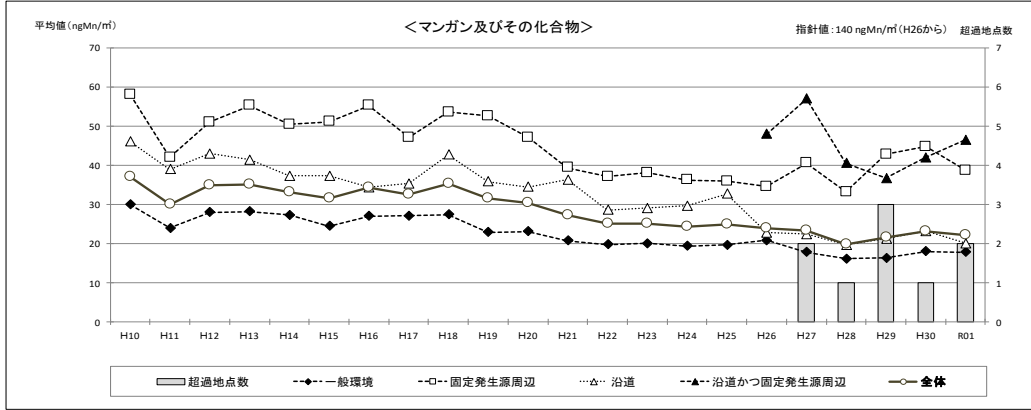




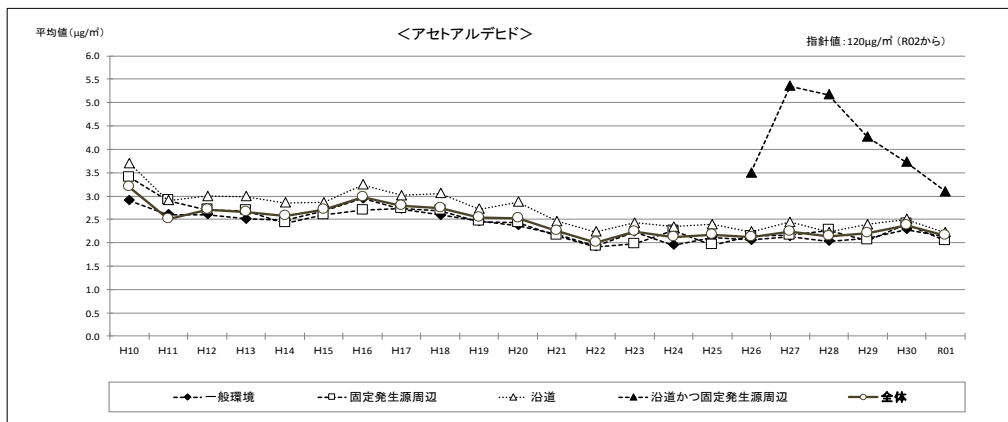
	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
超過地点数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	5	4	4	6	8	6	5	5	6
全地点数	195	211	225	232	247	274	270	303	298	286	280	276	265	280	273	281	282	286	286	277	281	
平均値 (ng/m ³)	2.4	1.7	2.2	1.8	1.8	1.8	1.9	2.0	2.2	1.7	1.6	1.5	1.4	1.6	1.5	1.7	1.6	1.6	1.3	1.4	1.4	1.2



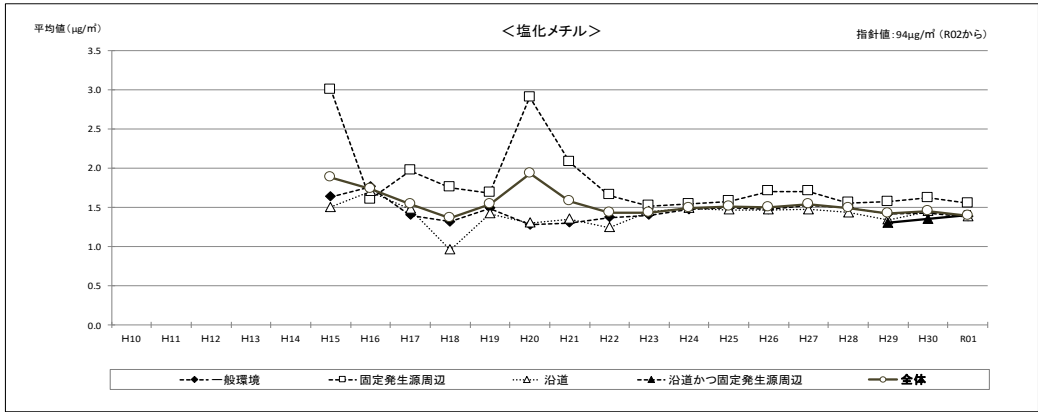
	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
超過地点数	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全地点数	242	269	288	298	341	368	364	410	398	415	413	406	390	372	374	375	383	367	372	380	373	369
平均値 (μg/m ³)	0.41	0.34	0.34	0.34	0.27	0.29	0.26	0.22	0.23	0.19	0.18	0.16	0.14	0.15	0.14	0.12	0.11	0.11	0.097	0.093	0.085	0.081



	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
超過地点数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	2	1	3	1	2
全地点数	191	216	222	221	244	270	268	302	291	292	282	275	270	252	265	260	269	278	282	279	273	278
平均値 (ng/m ³)	37	30	35	35	33	32	34	33	35	28	30	27	25	25	24	25	24	24	20	22	23	22

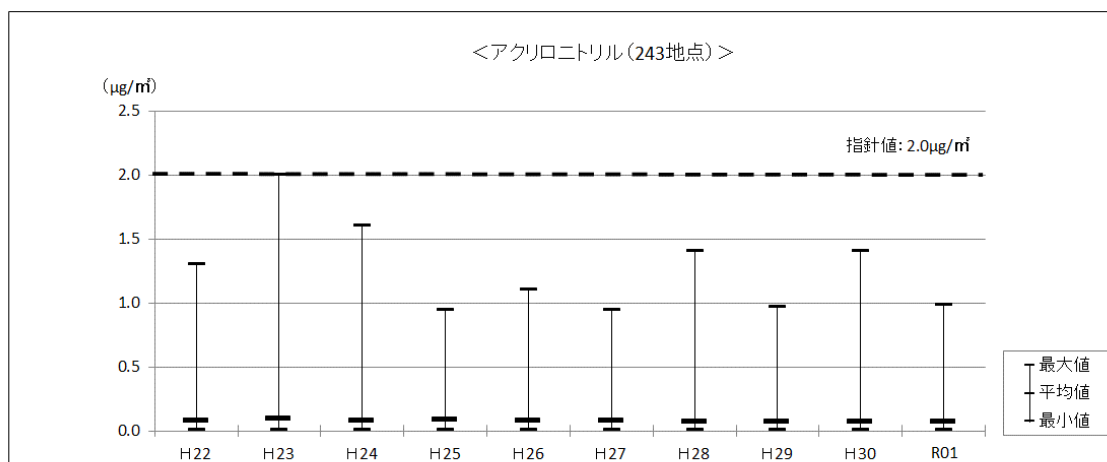


	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
超過地点数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全地点数	164	219	241	253	271	282	299	351	339	337	327	309	305	283	298	304	296	305	305	314	306	303
平均値 (μg/m ³)	3.2	2.8	2.7	2.6	2.6	2.7	3.0	2.8	2.7	2.1	2.5	2.3	2.0	2.2	2.1	2.2	2.1	2.2	2.1	2.2	2.4	2.2

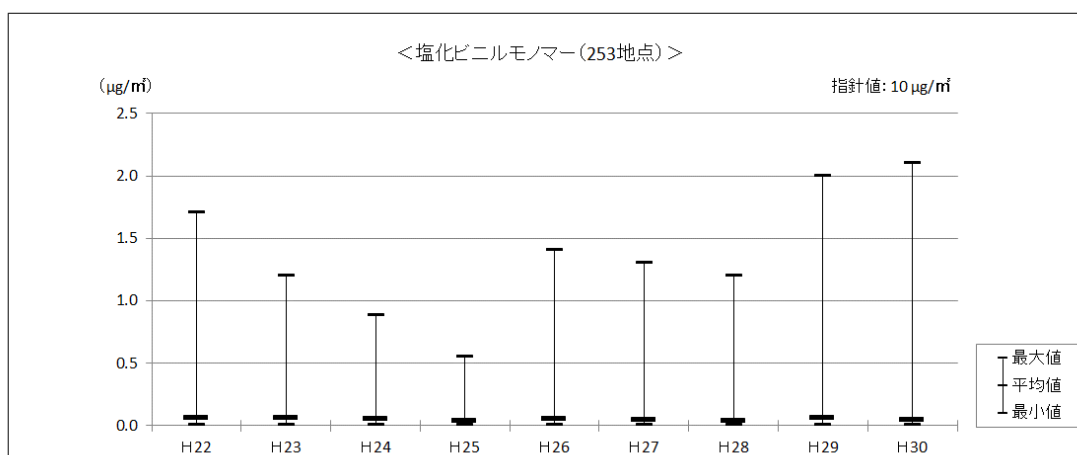


	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
超過地点数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全地点数	-	-	-	-	-	5	13	14	18	18	10	12	41	187	313	324	323	318	330	334	328	319
平均値(μg/m ³)	-	-	-	-	-	1.9	1.7	1.5	1.4	1.5	1.9	1.6	1.4	1.4	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4

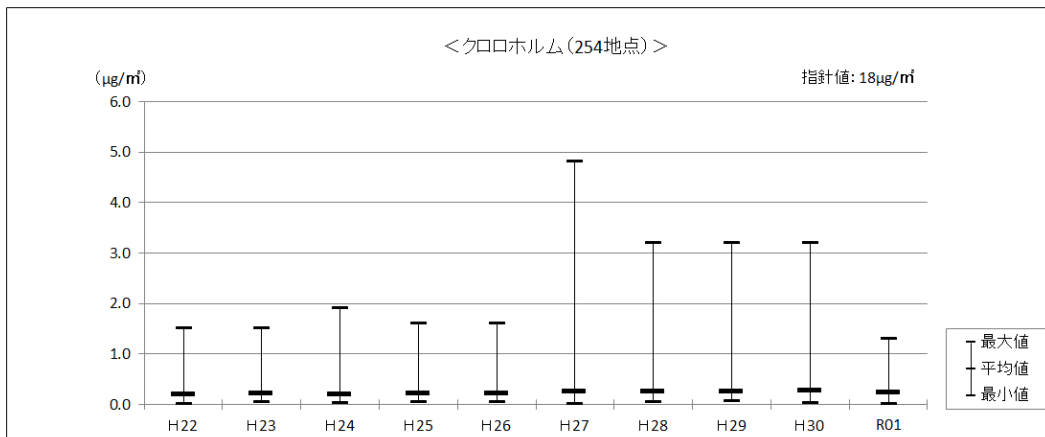
図6 令和元年度における継続測定地点（過去10年間継続して毎月測定した地点）の平均濃度の推移（指針値が設定されている物質）



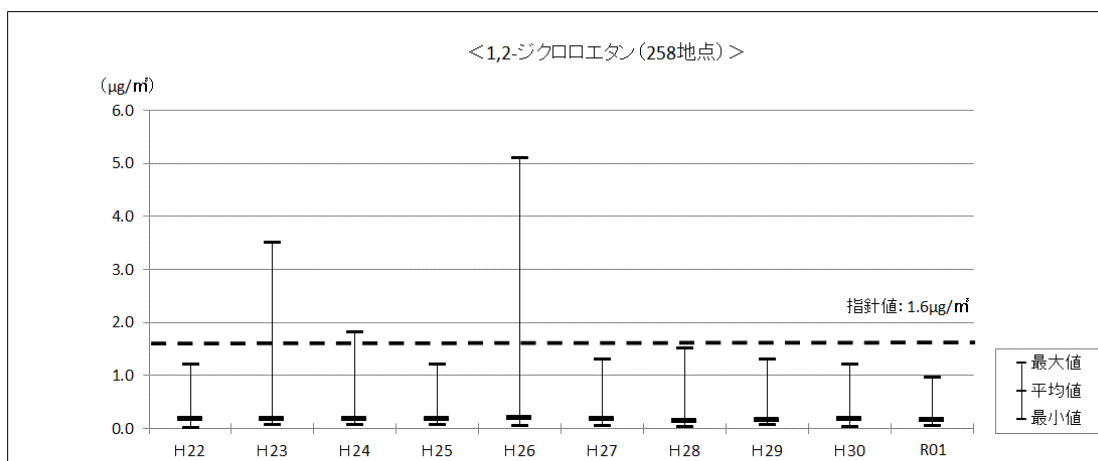
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
継続測定地点 平均値 (µg/m ³)	0.075	0.089	0.080	0.085	0.074	0.079	0.071	0.071	0.070	0.066



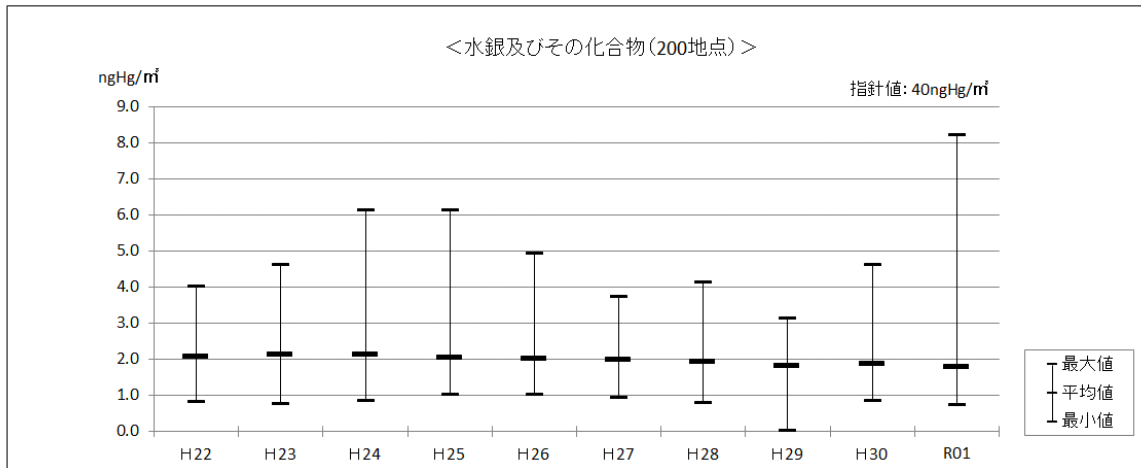
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
継続測定地点 平均値 (µg/m ³)	0.056	0.056	0.047	0.035	0.052	0.044	0.033	0.055	0.044	0.044



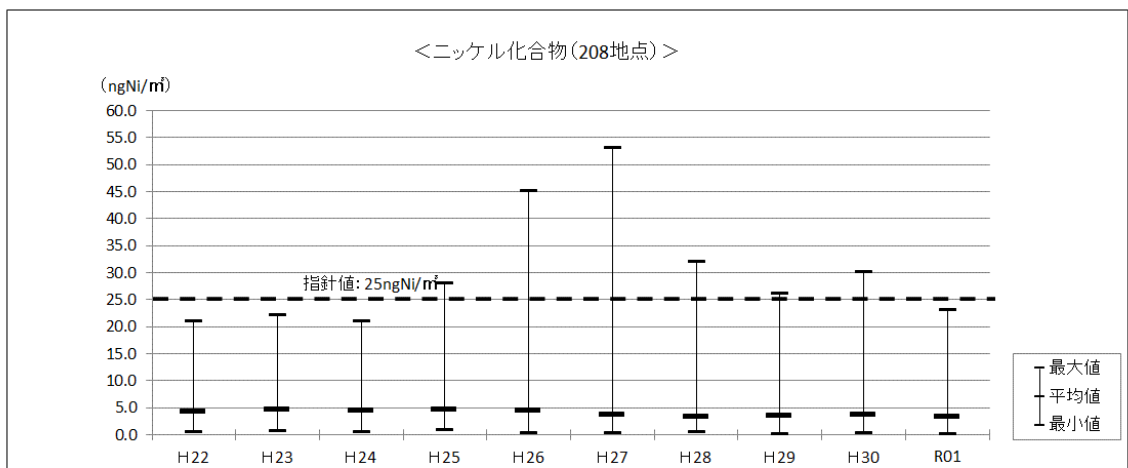
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
継続測定地点 平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	0.19	0.20	0.20	0.20	0.22	0.26	0.24	0.26	0.27	0.22



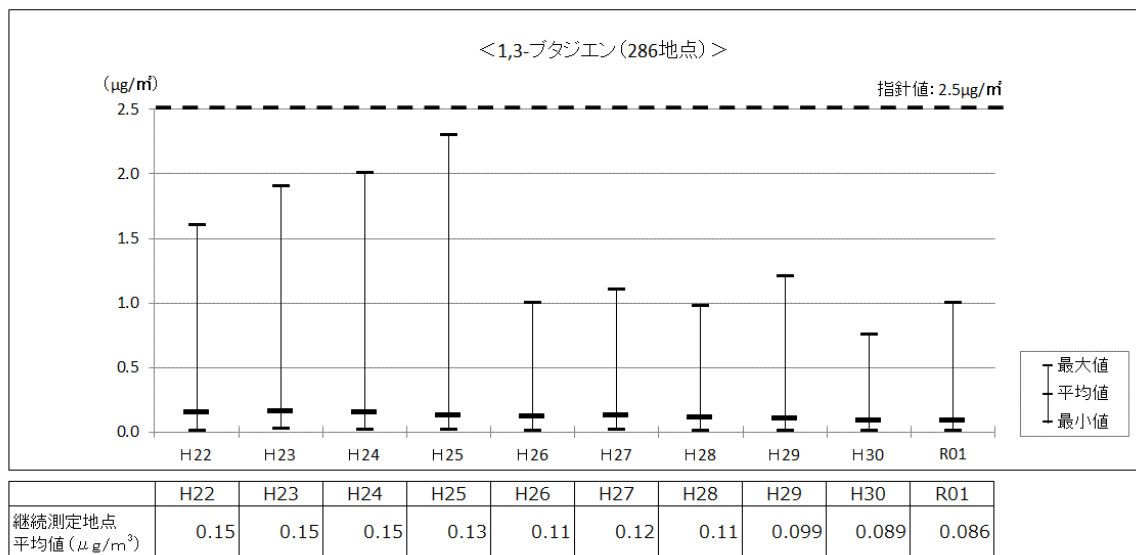
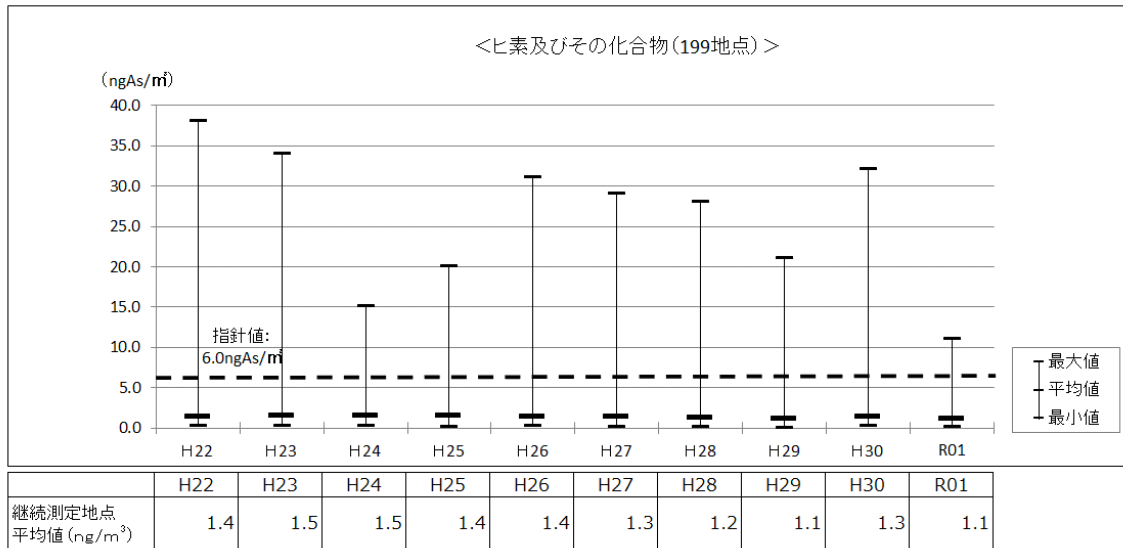
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
継続測定地点 平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	0.19	0.16	0.17	0.17	0.17	0.16	0.18	0.16	0.18	0.15

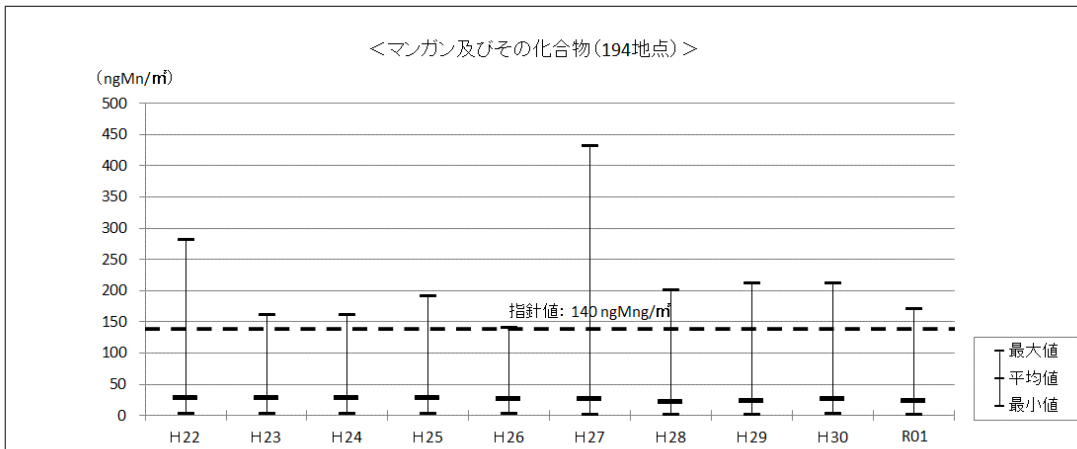


	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
継続測定地点 平均値 (ng/m ³)	2.1	2.1	2.1	2.0	2.0	2.0	1.9	1.8	1.9	1.8

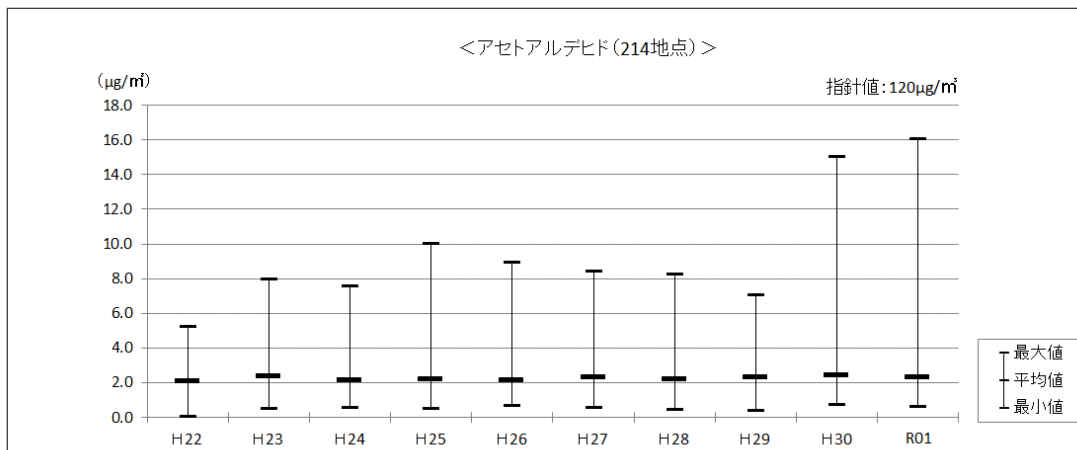


	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
継続測定地点 平均値 (ng/m ³)	4.1	4.6	4.3	4.6	4.3	3.7	3.3	3.4	3.7	3.3

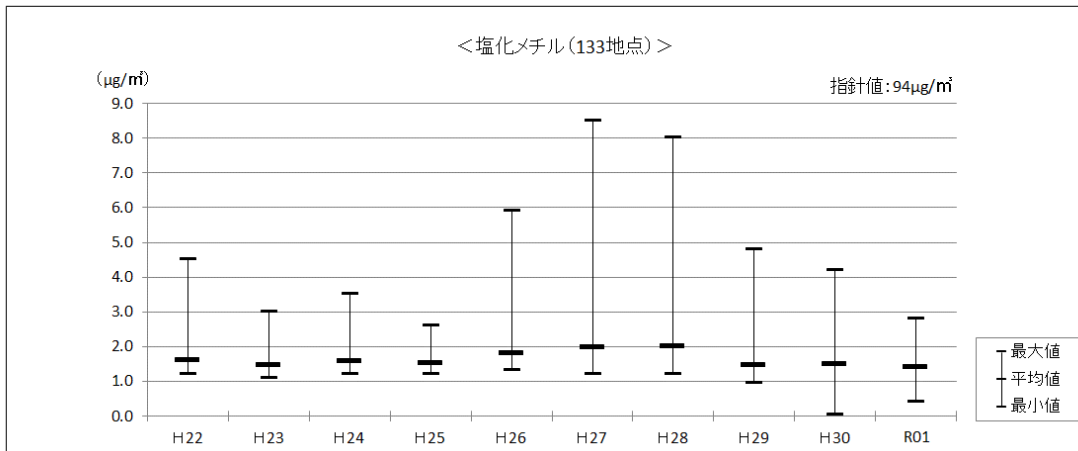




	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
継続測定地点 平均値 (ng/m ³)	27	27	27	27	26	26	21	23	25	23



	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
継続測定地点 平均値 (µg/m ³)	2.1	2.3	2.1	2.2	2.1	2.3	2.1	2.3	2.4	2.3



	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
継続測定地点 平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	1.6	1.5	1.6	1.5	1.8	2.0	2.0	1.5	1.5	1.4

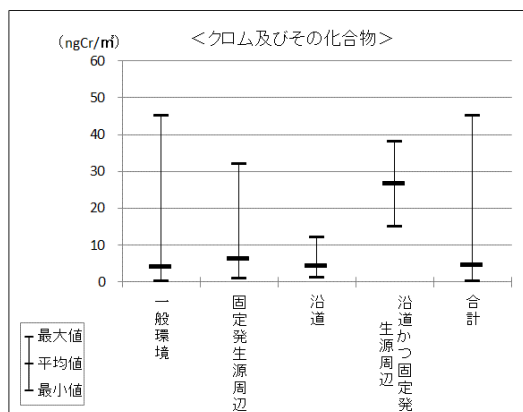
(3) 環境基準等が設定されていないその他の有害大気汚染物質（6物質）

環境基準や指針値のないクロム及びその化合物等の6物質の令和元年度の地点属性別の濃度分布は、図7のとおりであった。地点属性別に見ると（「沿道かつ固定発生源周辺」は、地点数が限られるため除く。）、クロム及びその化合物、酸化エチレン、ベンゾ[a]ピレンは固定発生源周辺が、トルエンは固定発生源周辺と沿道が高い傾向にあった。その他の物質については、地点属性の違いによる影響はほとんど見られなかった。

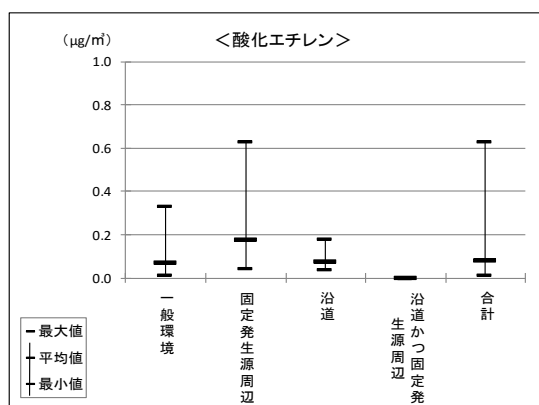
平成10年度から令和元年度までの平均値の推移は、図8のとおりであった。

そして、継続測定地点の年平均値の推移は図9のとおりであった。経年的に見ると、全6物質でほぼ横ばい又は低下傾向であった。

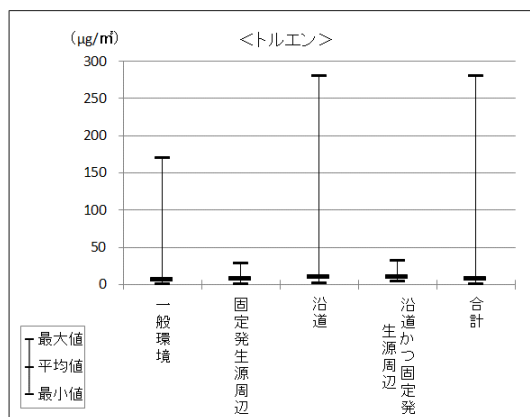
図7 令和元年度の地点属性別の濃度分布（環境基準等が設定されていないその他の有害大気汚染物質）



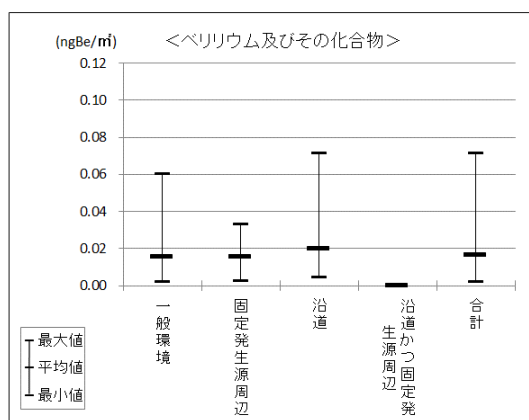
	一般環境	固定発生源周辺	沿道	沿道かつ固定発生源周辺	合計
全地点数	199	35	35	2	271
平均値(ng/m ³)	4.0	6.1	4.2	26	4.5



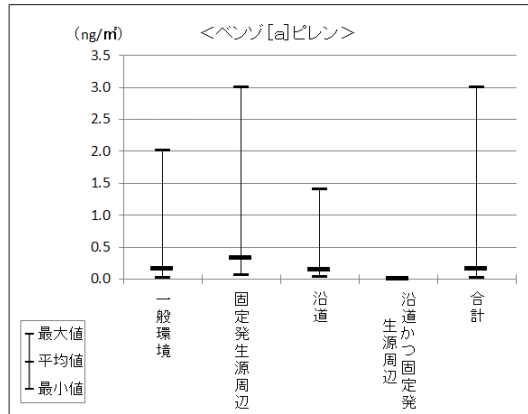
	一般環境	固定発生源周辺	沿道	沿道かつ固定発生源周辺	合計
全地点数	183	15	36	0	234
平均値(μg/m ³)	0.070	0.17	0.076	0.0	0.078



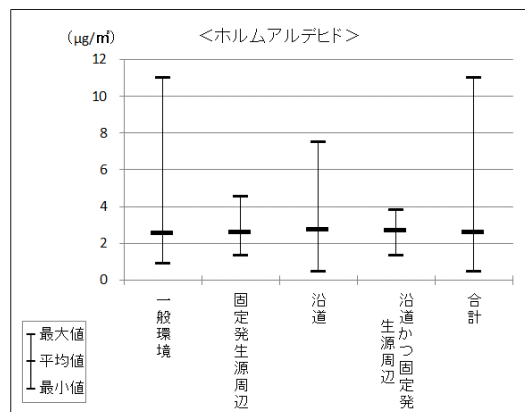
	一般環境	固定発生源周辺	沿道	沿道かつ固定発生源周辺	合計
全地点数	215	60	88	6	369
平均値(µg/m³)	6.0	7.6	9.5	9.3	7.1



	一般環境	固定発生源周辺	沿道	沿道かつ固定発生源周辺	合計
全地点数	208	18	37	0	263
平均値(ng/m³)	0.016	0.015	0.020	0.0	0.016

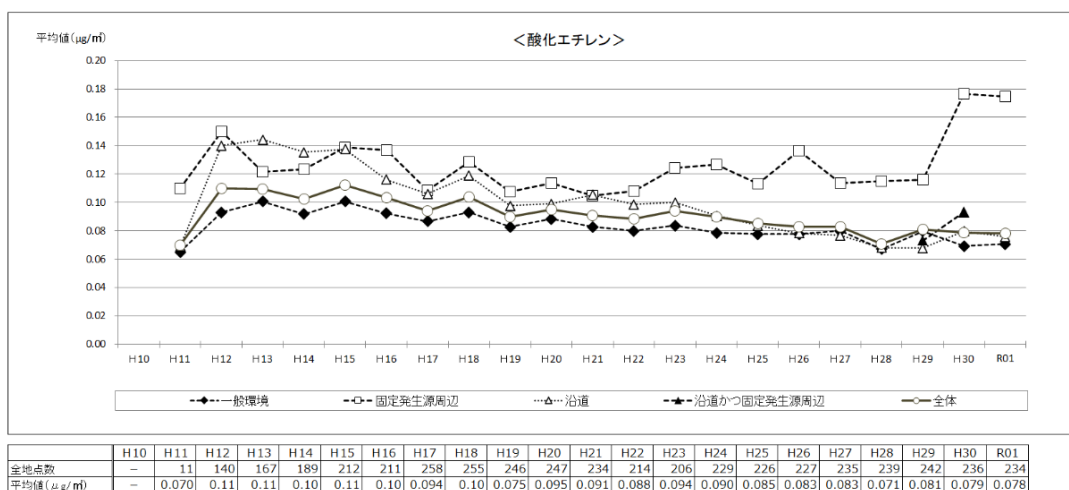
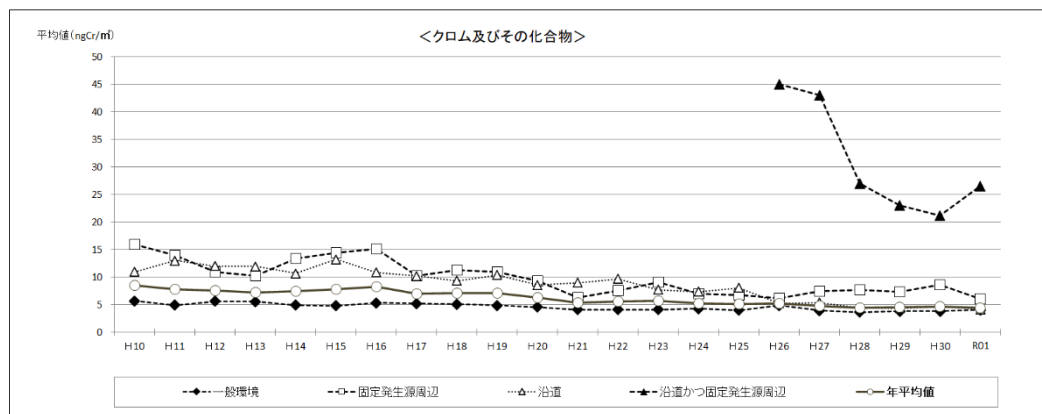


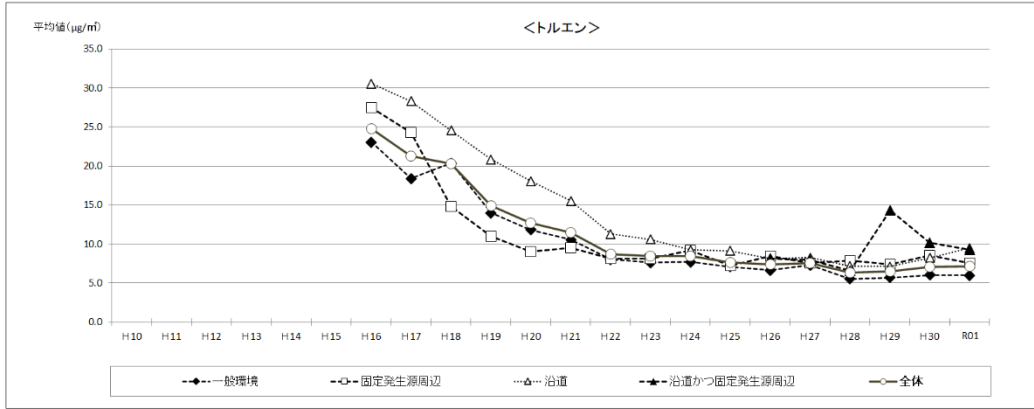
	一般環境	固定発生源周辺	沿道	沿道かつ固定発生源周辺	合計
全地点数	195	17	87	0	299
平均値 (ng/m ³)	0.15	0.33	0.14	0.0	0.16



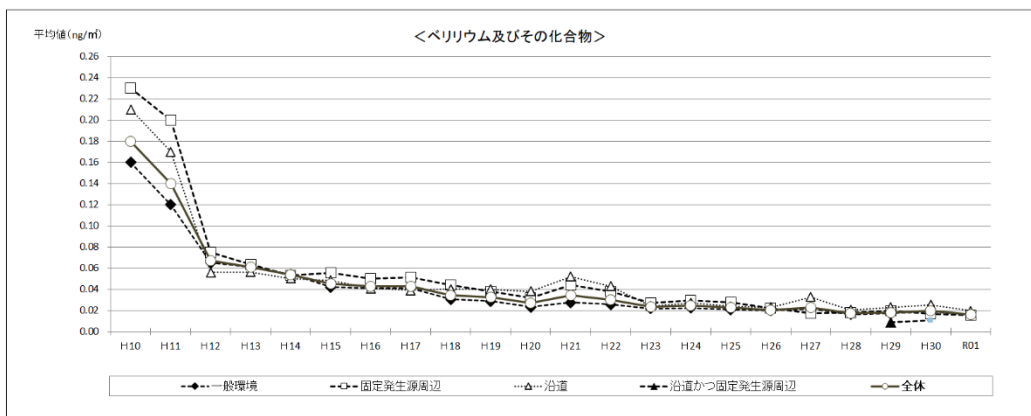
	一般環境	固定発生源周辺	沿道	沿道かつ固定発生源周辺	合計
全地点数	184	32	89	6	311
平均値 (μg/m ³)	2.5	2.6	2.7	2.7	2.6

図8 平均値の推移（環境基準等が設定されていないその他の有害大気汚染物質）

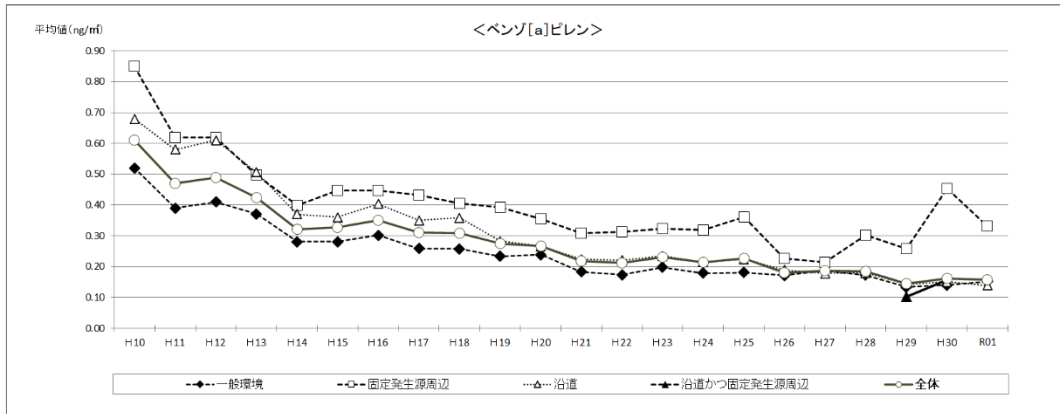




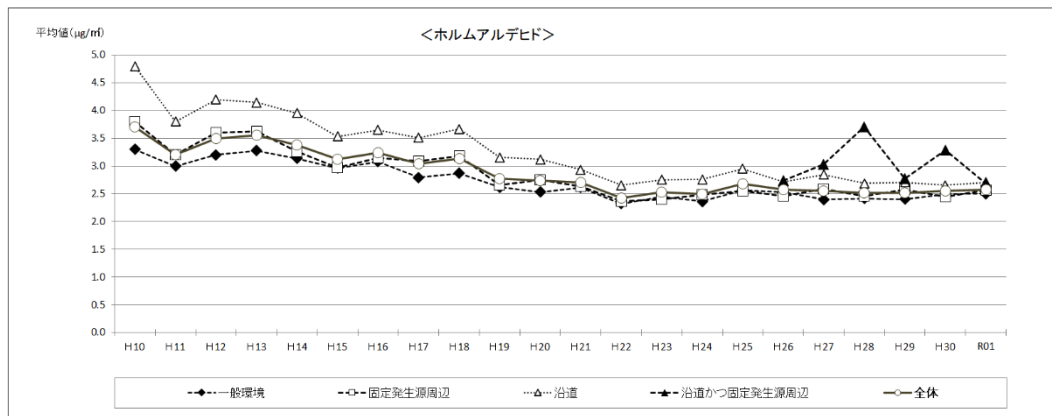
	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
全地点数	-	-	-	-	-	-	36	43	98	96	74	94	131	222	343	365	355	341	365	375	369	369
平均値(µg/m³)	-	-	-	-	-	-	25	21	20	15	13	12	8.7	8.5	8.4	7.6	7.4	7.6	6.3	6.5	7.1	7.1



	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
全地点数	187	200	210	215	222	251	252	283	272	272	257	257	257	239	249	250	254	260	264	267	259	263
平均値(ng/m³)	0.18	0.14	0.067	0.058	0.054	0.045	0.043	0.043	0.034	0.028	0.027	0.034	0.030	0.023	0.024	0.023	0.020	0.023	0.017	0.018	0.020	0.016

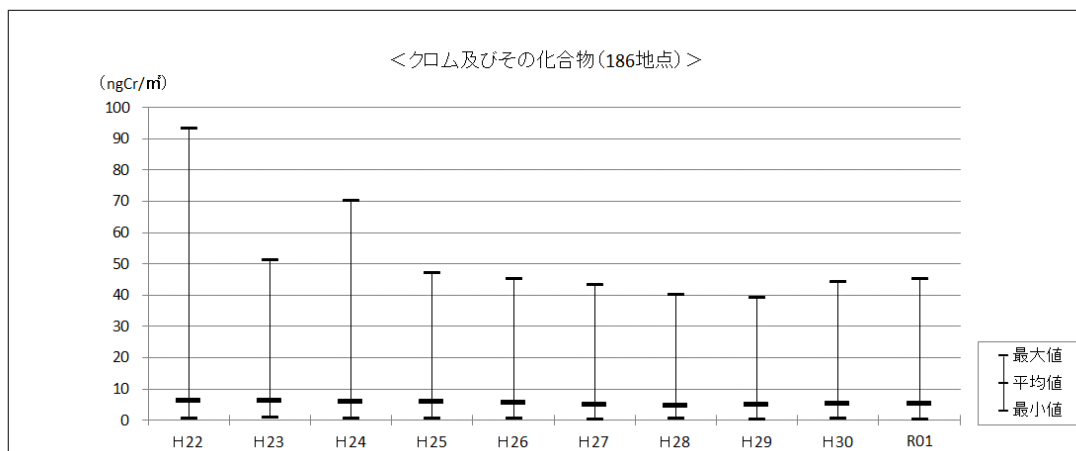


	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
宝地点数	130	223	237	249	276	277	278	325	323	326	318	301	295	274	283	287	299	298	304	309	314	299
平均値 (ng/m³)	0.61	0.47	0.49	0.42	0.32	0.33	0.35	0.31	0.31	0.24	0.27	0.22	0.21	0.23	0.21	0.23	0.18	0.19	0.18	0.14	0.16	0.16

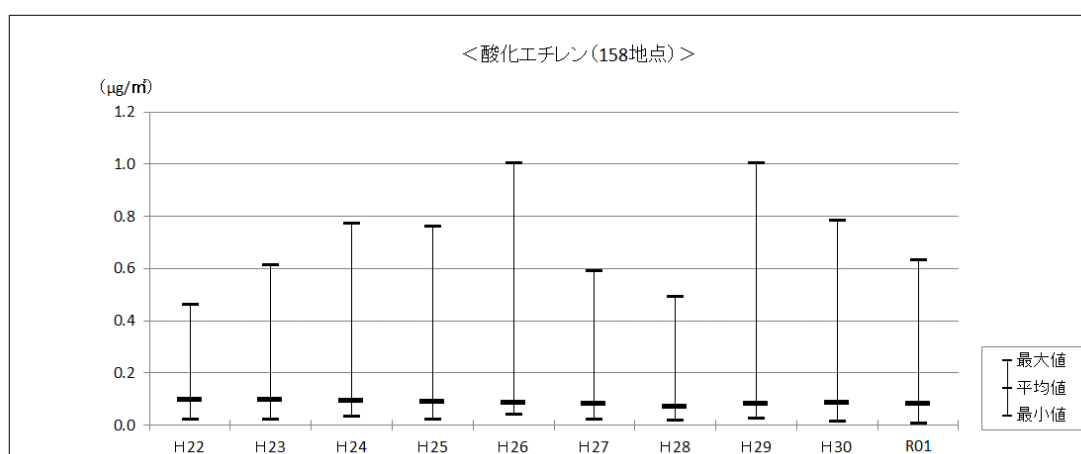


	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
宝地点数	171	222	241	254	277	283	303	349	344	336	297	308	306	283	300	307	301	310	306	320	310	311
平均値 (μg/m³)	3.7	3.2	3.5	3.5	3.4	3.1	3.2	3.0	3.1	2.3	2.8	2.7	2.4	2.5	2.5	2.7	2.6	2.6	2.5	2.5	2.6	2.6

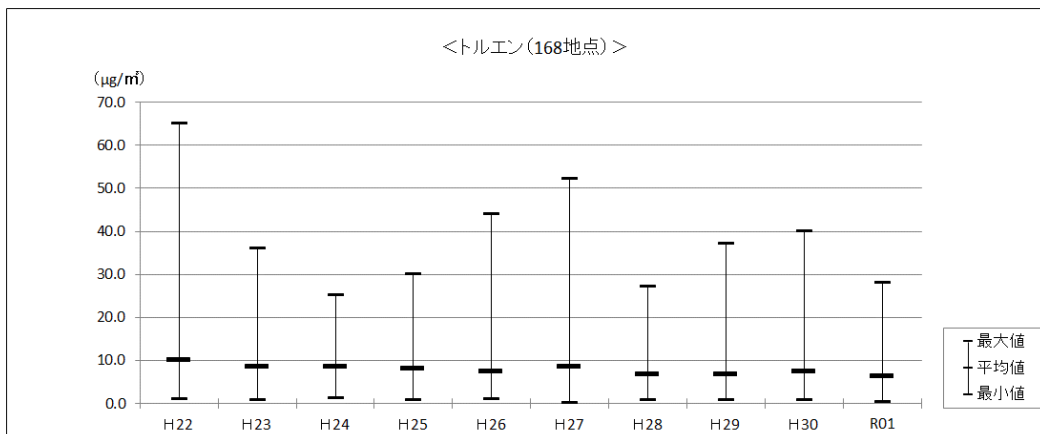
図9 令和元年度における継続測定地点（過去10年間継続して各月測定した地点）の平均濃度の推移（環境基準等が設定されていないその他の有害大気汚染物質）



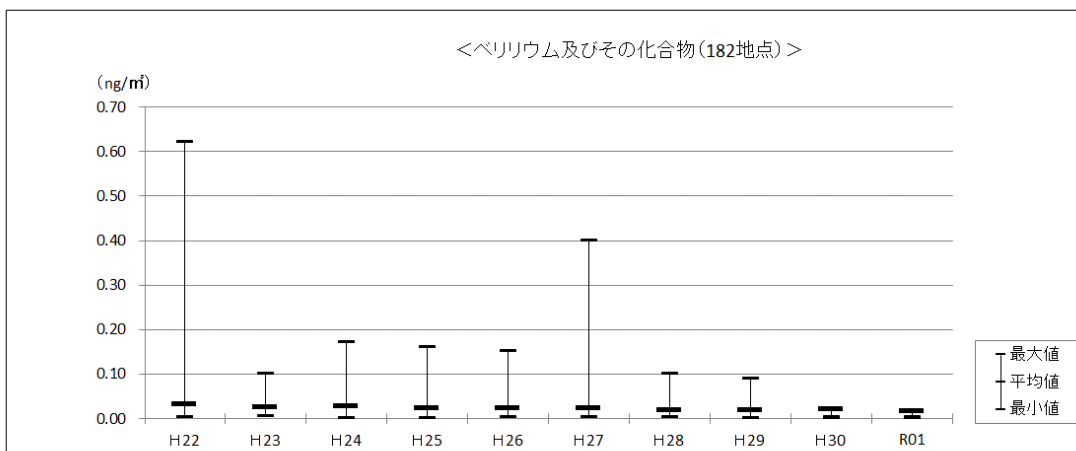
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
継続測定地点 平均値 (ng/m³)	5.9	6.2	5.7	5.7	5.4	4.9	4.6	4.7	5.1	5.1



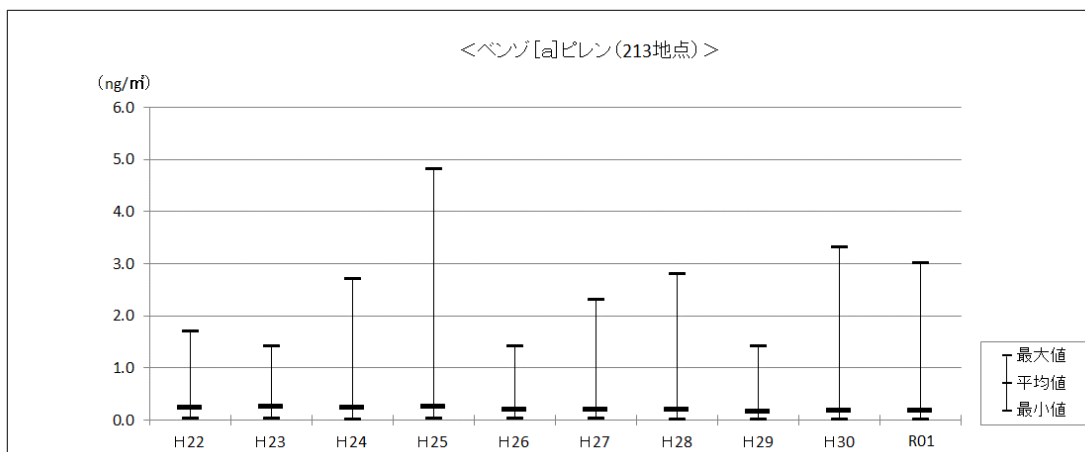
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
継続測定地点 平均値 (µg/m³)	0.094	0.097	0.091	0.089	0.085	0.081	0.070	0.082	0.085	0.080



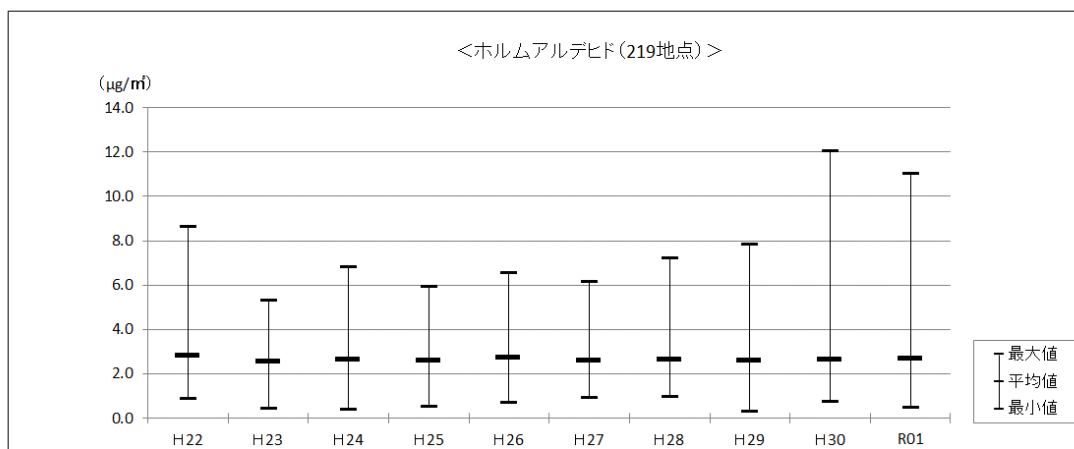
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
継続測定地点 平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	10.0	8.5	8.4	8.1	7.3	8.4	6.7	6.7	7.3	6.3



	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
継続測定地点 平均値 (ng/m^3)	0.031	0.024	0.026	0.023	0.022	0.023	0.017	0.018	0.021	0.016



継続測定地点	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
平均値 (ng/m ³)	0.23	0.24	0.23	0.26	0.20	0.20	0.20	0.15	0.18	0.18



継続測定地点	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01
平均値 (μg/m ³)	2.8	2.5	2.6	2.6	2.7	2.6	2.6	2.6	2.6	2.7

5. 今後の対応

平成 26 年度から改正処理基準に基づき化学物質排出移動量届出制度（PRTR）による排出量データ等を活用した効率的なモニタリングを実施している。

今後とも、PRTR 排出量データ及び有害大気汚染物質モニタリング調査結果等により、排出量や大気環境濃度等を継続的に検証・評価し、地方公共団体及び関係団体等との連携のもと、有害大気汚染物質対策を推進していくこととしている。

参考資料（目次）

参考資料 1 モニタリング調査結果（優先取組物質内 21 物質）